Creative Enzymes®

# ヒト由来NADキナーゼ、再組換え

*Cat. No. NATE-1283*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | NADキナーゼは、ATPからNAD+へのリン酸基の転送を触媒し、NADP+を生成します。NADP+はその還元型で生合成反□の電子供与体として機能します。NADP+は代謝において不可欠な補酵素であり、脂肪酸生合成などの生合成プロセスに還元力を提供します。 |
| *別名* | NADK; ポリ（P）/ATP NADキナーゼ; EC 2.7.1.23 |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *種* | 人間 |
| *由来* | E. coli |
| *外□* | 液体 |
| *形態* | 1 mg/mlの硫酸アンモニウム懸濁液。 |
| ***CAS登□番号*** | 9032-66-0 |
| *分子量* | ~50 kDa（モノマー）。ヒトのフルレングスNADキナーゼ（aa 1-446）は、N末端にHisタグが融合しています。 |
| *純度* | > SDS-PAGEによって95%決定される |
| *活性* | > 1U/mg |
| *単位定義* | 1ユニットは、1分あたり1μmolのNADPを合成する酵素の量として定義されます。 |

## *保管・発送情報*

| | |
|---|---|
| *保存方法* | -20°Cで |